

趣味で小学校教員をやっているものです。

学級担任をしていますが、なかなか指示が通りません。

指導技術や言葉かけの例をご教示していただけると助かります。(小3)

～改善案～

人間さん、ご質問ありがとうございます。

今回は具体的な場面設定が行われていないため、広い視点から回答させていただきます。

子ども達との関わりを行う上でまず大切なことは、「子どもの視点に立って考える」ことです。自分自身が指示したことが伝わらないということは、別の視点から見ると、対象の子どもが何か困りごとを持っているかもしれないという様に見ることもできます。大きな声を出して周りの人に注目してもらおうとする、担任の先生である人間さんを試している等のことも考えられます。

指示が通らないから、指導技術を身に付けよう、言葉かけを変えようとするのではなく、まずは対象となる子どもの実態把握をすることが大切です。そのことを行った上で支援や指導を行えば、現在の状況をより良い方向へと改善することができると思います。

もし人間さんが良ければですが、具体的な場面を教えていただけないでしょうか。具体的な場面が設定されていると、より具体的な支援や指導を考えることができると思います。

非常に興味深いことなので、これからも一緒に考えていきたいです。

今回の質問内容で疑問点やもっと知りたいことがあれば、目安箱への投函、よろしくお願いします。

回答日：2024/06/24/月曜日